

日野川工業用水道見学会（岸本小学校4年生）

令和6年6月に伯耆町立岸本小学校の4年生が米子市八幡の浄水場を見学に来られました。

見学に来た子供たちは元気がよく、沈殿池を見てきれいな水を実感していました。

質問コーナーでは「水を何に利用しているか」「薬注はどの位か」「1日の使用量は？」など、活発に質疑応答をしました。

中でも「なぜこの仕事を選んだのか」という、心を揺さぶられる質問もあり、返答に悩まされる場面もありました。

職員も勉強になりますので、ユーザーの皆様からの見学依頼もお待ちしております。



見学会の様子

日野川の渇水時における協力依頼

今年は5月の降水量が少なく、基準となる車尾堰の流量が1.0m³/sを下回ったため、令和6年6月7日に日野川流域水利用協議会が開催され、翌6月8日から取水制限10%となりました。

幸いその後は短時間でも降雨があったため、そのまま「据え置き」となっていたのですが、6月22日に梅雨入りとなり、6月24日に取水制限解除となりました。

梅雨明け後に取水制限再開ということも考えられますので、その際には、みなさまのご協力をお願いします。



R6.6.7の車尾堰(国交省資料より)

編集後記

このエ水だよりも第5号を迎えることができました。ユーザーの皆様にも少しでも話題提供できたらと試行錯誤しながら制作を行っています。

現在、FAXにて皆様へ断水のお知らせ等をお送りしていますが、今後はメールでの送受信が出来ないか、検討を進めて参りたいと考えます。

今後とも皆様に分かりやすい情報を随時伝えていく予定としておりますので、知りたいことや要望等をお聞かせください。

<メールアドレス: kigyokuyokuseibu@pref.tottori.lg.jp>

お問い合わせ先

鳥取県企業局経営企画課 **0857-26-7444** (営業課)

鳥取県企業局西部事務所 **0859-26-0017** (施設管理)

鳥取県企業局西部事務所

日野川 工業用水道だより

第5号

令和6年7月



沈殿池から見える逆さ大山:R6.6撮影

ユーザーの皆様とともに

日野川工業用水道のユーザー並びに関係者の皆様におかれましては、日頃から事業運営にご支援を賜り感謝申し上げます。

また、度重なる漏水により、ユーザーの皆様にも多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、毎年の計画断水にご理解を頂き、お礼申し上げます。

日野川工業用水道は昭和43年の運営開始から56年が経過し、設備の老朽化対策が喫緊の課題であり、引き続き工業用水を安定供給するためには配水本管の大規模改修が必要な状況となっており、日野川工業用水道料金の見直しが必要となっています。

このような現状を踏まえ、料金改定にかかるユーザーの皆様への説明会を開催させていただきました。

この説明において、経営状況および老朽化対策の更なる情報開示の必要性など、貴重なご意見をいただきました。これらにつきましては、企業局ホームページに掲載いたしましたので、企業局ホームページにてご確認ください。

今後も高品質の工業用水を皆様へ安定して供給するため、職員一丸となって設備のメンテナンスや経営改善に取り組むとともに、抜本的な老朽化対策の検討を進めてまいります。

今後とも企業局の事業運営にご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。



鳥取県企業局長

鳥取県企業局長 原 雅人

ユーザー説明会の概要

令和6年5月9日（於：境港夢みなとタワー）、5月10日（於：米子コンベンションセンター）の両日、日野川工業用水道事業ユーザー説明会を開催いたしました。

ユーザー説明会では、日野川工業用水道事業の経営状況および施設の管理状況、料金改定案などを中心に説明を行いました。

ユーザーの皆様からは、漏水対策（内面止水バンド等）にどれくらいの経費を要しているのかなどの説明が必要、内部留保資金の確保のため値上げが必要ということであれば、経営（財務）状況を明らかに（開示）すべきといったご意見をいただきました。

なお、ご意見をいただいた経営（財務）状況および老朽化対策の情報開示については、企業局 HP に掲載いたしましたので、ご確認をお願いします。

・財務状況

<https://www.pref.tottori.lg.jp/205144.htm>

・日野川工業用水道配水管の老朽化状況とその対応老朽化対策の状況

<https://www.pref.tottori.lg.jp/kougyouyousui-hinogawa/>



工業用水道は、地域の産業振興や企業誘致に貢献するための重要なインフラです。

今回の料金改定は老朽化した施設を改修し、工業用水道のインフラを維持することで、工業用水の安定供給を図り、県の産業発展の基盤を次世代につなげていくものと考えています。

引き続き、経費の削減や業務の効率化など、一層の経営努力を行ってまいりますので、ユーザーの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【参考：提案させて頂いた改定（案）後の料金比較】

改定（案）を採用するとした場合の料金比較

料金改定後も、工業用水道の料金は上水道と比べて安価な水準を維持します。

○日野川工業用水道（既設） 給水料金

単位：千円（税込）

契約水量	200m ³ /日	300m ³ /日	400m ³ /日	500m ³ /日	1,000m ³ /日	1,500m ³ /日	3,000m ³ /日	5,000m ³ /日
現行料金	1,718/年	2,521/年	3,324/年	4,127/年	8,142/年	12,157/年	24,202/年	40,262/年
新料金（案）	1,959/年	2,883/年	3,806/年	4,729/年	9,347/年	13,964/年	27,816/年	46,285/年
改定差額	+241/年	+362/年	+482/年	+602/年	+1,205/年	+1,807/年	+3,614/年	+6,023/年

※メーター使用料は8,500円/月で試算。超過水量は考慮していません。

○日野川工業用水道（石州府） 給水料金

単位：千円（税込）

契約水量	200m ³ /日
現行料金	4,368/年
新料金（案）	4,770/年
改定差額	+402/年

※協力は3円/m³、メーター使用料は8,500円/月で試算。超過水量は考慮していません。

○他地域工業用水道、上水道との料金単価比較（税抜）

新料金（案） （日野川既設）	旧料金 （日野川既設）	山陰平均	全国平均	上水道従量料金 （米子市水道局）
23円	20円	26.91円	22.91円	101～210円

日野川工水の漏水工事の令和5年度報告と令和6年度予定

令和5年度は漏水事故が4回発生し緊急断水を実施しました。

また、皆様のご協力の上実施した計画断水により、予防工事を3回実施した結果、漏水対策の進捗が年間で7%アップし、全体の71%が対策済となりました。

令和6年度は6月末現在、漏水事故対応1回、予防工事を1回実施しました。

年度初めの4月当初に度重なる断水となり、ユーザーの皆様へ多大な迷惑をお掛けしましたが、無事対策ができました。ご協力ありがとうございました。

また、8月24日（土）から25日（日）にかけて計画断水による予防工事を予定しています。

今年度最後の計画断水の予定です。ご協力よろしくお願ひします。

※計画断水で影響のある社には、別途通知します。

※詳しくは企業局 HP（<https://www.pref.tottori.lg.jp/kougyouyousui-hinogawa/>）をご確認ください

令和5年度実績

予防工事

4月15～16日断水：米子市富益町

4月22～23日断水：米子市夜見町

6月3～4日断水：境港市竹内町

漏水事故対応

3月31～4月1日断水：境港市新屋町

5月1～2日断水：米子市富益町

11月15～16日断水：米子市大篠津町

1月5～6日断水：米子市和田町

令和6年度実績（令和6年6月末日）

予防工事

4月13～14日断水：米子市和田町

漏水事故対応

4月2～3日断水：米子市大篠津町



漏水状況



管破損状況



管修繕状況